

R4年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	TAC井出山スポーツパーク			
所在地	生駒市小平尾町1766番地・956番地1、東山町201番地21			
指定管理者名	株式会社 東京アスレティッククラブ	指定期間	開始日	平成 27年 4月 1日
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和 7年 3月 31日
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 10年のうち 8年目	
設置目的	市民の体育及びレクリエーション、社会体育の振興など			
主な実施事業等	・TAC井出山スポーツパーク（屋内温水プールきらめき・体育館・グラウンド・テニスコート）の維持管理・運営 ・屋内温水プールTACきらめきを活用した会員制スポーツクラブの会員や、公共施設としての都度利用者への各種サービスの提供			

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
きらめき（会員利用人数）	人	106,918	89,259	101.8%	会員から一般利用への利用方法の変更が多数あり
きらめき（一般利用人数）	人	21,750	24,486	117.9%	会員から一般利用への利用方法の変更が多数あり
体育館（会議室含む）	人	16,135	19,298	102.1%	
グラウンド	人	13,518	12,043	93.3%	
テニスコート	人	31,408	44,366	121.9%	

3 事業収支

	事業計画	事業報告（実績）	（参考）前年度実績
収入計 A	125,451,600	129,356,992	125,706,557
指定管理料	0	0	0
利用料金収入 C	117,919,600	98,303,472	98,542,583
自主事業収入	7,472,000	9,244,901	7,663,061
その他	60,000	21,808,619	19,500,913
支出計 B	125,451,600	129,500,119	125,706,557
指定事業費	97,424,600	99,421,737	96,368,782
うち人件費 D	60,609,000	60,609,000	60,609,000
うち再委託料 E	36,815,600	38,812,737	35,759,782
自主事業費	28,027,000	30,078,382	29,337,775
事業収支 A-B	0	-143,127	0
利用料金比率 C/A	94.0%	76.0%	78.4%
人件費比率 D/B	48.3%	46.8%	48.2%
再委託費比率 E/B	29.3%	30.0%	28.4%
補足説明（必要に応じて記入）			

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他（ ）
実施結果	意見内容等		対応実績等
	①第二駐車場の周りの草を刈ってほしい。 ②子どもスイミングスクールの保護者の観覧を再開して欲しいとの声が複数あり。 ③体育館のトイレが汚れている。		①ご意見があった翌日に草刈り実施。できていない箇所は、メンテナンス休館中に実施。 ②観覧再開に向け調整し、3月中旬再開。 ③毎日こまめに確認し、清掃を行うよう指示。また、清掃業者に依頼し、清掃を実施。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	コロナ禍3年目ではあるが、事業計画書に基づき、概ね適切に運営できた。
市の評価	指定管理者として全国で数多くの施設の管理運営をされており、そのノウハウを活かしマニュアル化された適正な管理運営業務に努められた。また、応募時の事業計画書に則り、他の市内体育施設指定管理者とも調和を取りながら適切な管理運営がなされた。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	感染症対策を継続して行いながら、withコロナとしてイベント等も行い、会員以外の方も参加できるイベントや教室を実施し、市民の利用に繋げることができた。
市の評価	新型コロナウイルスの影響による国内の動向に注意しながら市との連携を図り、ご対応いただけた。会員の方への周知など、市民への平等な利用を確保していただけているので、今後も関係団体との協力・連携し、更なる利用者拡大へ期待している。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	コロナ禍の影響により、引き続きレッスンプログラム定員の制限等あったが、問題なく営業でき満足いただけた。意見に対しても適切に対応し、大きなトラブルには至らなかった。
市の評価	ジムのプログラムなど利用者の意見を取り入れ、実践しているため、利用者から高い評価を得ていると感じている。施設内で発生したケガなどにも迅速で適正な対応をしていただいている。また、体育館などの体育施設部分については、問い合わせの対応が迅速に行われていた。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	デマンド管理による電気代の削減や節水装置（JET）による水道使用料の削減等に引き続き取り組み、水光熱費削減のため日々の使用箇所、使用頻度を調整し削減に努めた。
市の評価	独立採算制での管理運営であるため、電気代上昇や様々な物価上昇に伴い、経費削減に向けた取り組みがなされている。また利用者にも不快な思いをさせない程度での節電等も試行錯誤されながら実施されていた。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	折込チラシや紹介キャンペーン・短期水泳教室などを実施し会員獲得を図り、コロナ禍1年目・2年目より収入および利用者は増加したが、コロナ禍前より会員数は減少したままであり、収入の回復にはまだ至らなかった。
市の評価	昨年度の新型コロナウイルスの影響による休会、退会者の増加から少しずつであるが、会員の増加がみられる。上記にあるように依然会員数の回復までには至っていないことから、継続して折込チラシやキャンペーン等での会員増加を図っていただきたい。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	適正な人員配置は通年通してできている。避難訓練や救急法などの研修も計画的に実施し、また、職員のスキルアップの研修も定期的な実施できた。生駒市とも連携した事業運営を実施でき、また、駐車場整備やクリーンウォークなど環境改善への取り組みも実施できた。
市の評価	接遇研修、設備研修、救急法訓練（AEDを含む）、避難訓練などを適切に実施し、職員の能力向上に取り組んでいる。市事業である「小学生水泳競技大会」や「障がい者（児）施設開放事業」運営に協力いただき感謝している。また今後も市内他団体との連携に期待している。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	通年の教室事業をはじめ、年間計画したイベントも予定通りに実施ができた。水泳のオリンピック選手やボッチャのパラリンピアン選手を招致したイベントを実施することができ、参加者は選手と触れ合えることができ、大変好評であった。
市の評価	TAC井出山スポーツパークの中心施設である「屋内温水プールきらめき」でのスクール等、感染予防対策に留意したうえで開催していただいた。例年と同様、多岐にわたるイベントを企画していただき、多くの世代へ向けた運動機会の創出を考えていただいている。

安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	感染予防のガイドラインに則り、マニュアルを都度改定し、安全かつ安心を第一に運営することができた。個人情報については、プライバシーマークの基準に合わせ個人情報の取り扱いの研修を実施し、適切に管理ができています。また、トレーニングジムやプールの事故発生に備え、従業員の救急法や救助等の監視研修や消防訓練の研修も実施できた。
市の評価	プライバシーマークを取得されており、自主的により高いレベルの個人情報保護マネジメントシステムが確立されている。またスポーツ活動は事故のおこる可能性が高く、プールにおいては特に命に係わる危険性も高いため、各種マニュアルに基づき、定期的に職員の研修も実施していただいている。なお、スタッフに新型コロナの感染者が出た際には、市と密に連絡調整を図り迅速かつ正確に対処し、感染症の伝播リスクを最小限に抑えている。
サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	指定管理料を伴わない独立採算制であるが、コロナ禍による会員数や利用者数の減少による収入減となっており、生駒市より施設の維持管理経費をいただき事業を継続することができた。年々収支は回復傾向にあるが、まだまだコロナ禍前には戻っていない現状である。
市の評価	独立採算制での指定管理となるため、様々な工夫や取り組みをされているが、今後も利用者を第一に考えた施設管理を心掛けてもらいたい。また、新型コロナウイルススへの対応についても、市との連携を図り、柔軟な対応をとっていただき、非常に感謝している。

6 指定管理者の財務の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資産	4,400,649,203	4,549,012,894	4,658,553,136
流動資産	1,613,597,790	1,762,386,188	1,845,650,364
固定資産	2,787,051,413	2,786,626,706	2,812,902,772
負債	4,392,625,796	4,524,434,966	4,633,416,059
流動負債	727,382,796	732,377,966	879,980,059
固定負債	3,665,243,000	3,792,057,000	3,753,436,000
資本	8,023,407	24,577,928	25,137,077
資本金	50,000,000	50,000,000	50,000,000
売上高	4,010,527,090	4,424,217,500	4,784,667,518
経常利益	-15,709,076	40,268,397	50,283,750

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
自己資本比率 資本/資産×100	0.2%	0.5%	0.5%
負債比率 (流動負債+固定負債)/資本×100	54747.6%	18408.5%	18432.6%
固定比率 固定資産/資本×100	34736.5%	11337.9%	11190.3%
流動比率 流動資産/流動負債×100	221.8%	240.6%	209.7%
固定長期適合率 固定資産/(資本+固定負債)×100	75.9%	73.0%	74.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	91.1%	97.3%	102.7%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.4%	0.9%	1.1%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価

指定管理者として8年が経過。まだまだコロナ禍の影響が大きく、収入・会員数の減少から回復へ至らず、今年度も厳しい1年であった。利用者数については、年々回復傾向にある。収入および会員数の回復が引き続き課題となるため、効果的な販促活動や利用者に満足いただける接客対応のサービスや様々なイベントを実施し、運動を始めるきっかけづくりをしていきたい。

ハード面では、設備の経年劣化による故障があるため、日々の点検を強化し、故障箇所については迅速に対応を行い、運営に支障が出ないよう対応している。今後も生駒市のスポーツ振興の一助となるような取り組みを図り、安全で安心できる施設づくりに努めてまいります。

市の評価

自主事業のほか、市内総合型地域スポーツクラブや他の市内体育施設指定管理者との連携を図っていただき、本市スポーツの発展に寄与いただいていると感じている。上記にあるように新型コロナウイルスの影響をまだ受けているが、様々な工夫を凝らし会員数、利用者数の回復に努めていただきたい。修繕等もすぐ報告をいただいております、利用者への迷惑を最小限に抑えられていると感じる。市スポーツの更なる発展に寄与いただけるよう期待している。